

こどもたちに 多様な学び・居場所の 情報を届けたい！

9/30 (月)
まで

寄附のご支援よろしく申し上げます！

プロジェクトの概要及び寄附はこちらから ▶

※ふるさと納税制度を活用した控除が受けられます



**不登校に関する相談・支援、
多様な学びの場の選択肢につながる冊子を作成します！**

冊子コンテンツ（案）

不登校のこどもや保護者のインタビュー

民間フリースクール等、学校以外の多様な居場所や学びの場の紹介

運営者のインタビューなど

プロジェクト概要

目標金額：**100万円**

支援期間：2024年7月1日(月)～2024年9月30日(月)

使い道：多様な居場所や相談・支援先を紹介する冊子の作成
それに伴う情報収集やイベント実施

支援方法：上記QRコードからご支援いただけます

(<https://www.furusato-tax.jp/gcf/3085>)



※ふるさと納税制度を活用し、寄附金のうち2,000円を超える部分については、お住まいの地域の住民税の減額（控除）や税務署から所得税の払い戻し（還付）を受けられます。詳しくは「ふるさとチョイス」を御確認ください。

(<https://www.furusato-tax.jp/about?for-first>)

【問い合わせ】

団体に関すること：とくしま多様な学びプラットフォーム（裏面参照）

プロジェクト・寄付に関すること：徳島県こども未来部青少年・こども家庭課

TEL 088-621-2180

MAIL seisyounenkodomokateika@pref.tokushima.lg.jp



とくしま多様な学びプラットフォーム

設立のお知らせ

私たちは、「すべてのこどもが自分に合う環境で育ち学べる社会の実現」を目指し、徳島県における「多様な育ちと学びの場の確保」を目的として活動しています

どんな背景がある？

文部科学省は、学校以外の場所で行う多様な学習活動の重要性や不登校のこどもたちへの支援等を規定した法律「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律(教育機会確保法)」を2016年12月14日に公布し、2023年3月31日には「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策(COCOLOプラン)」を発表しました。その流れを受け、私たちは2024年3月12日に活動を開始しました。

徳島の現状は？

令和4年度の調査では、徳島県内の小・中の不登校児童生徒数は1565人。高校生を入れると1736人となっており、6年連続で増加しています。また、不登校にカウントされたお子さんの内、学校内外で相談・指導等を受けていない児童生徒数は徳島県内で49.9%(全国では38.2%)との結果も出ており、徳島県では令和8年度までに全ての不登校児童生徒を相談・指導等につなげることを目標に掲げています。

私たちは、「孤立するこどもと保護者をゼロ」にし、「すべてのこどもに学びの選択肢を届ける」ためにSNSでの情報交換の場を立ち上げました。

どうやって繋がるの？

LINE オープンチャット

プラットフォームからの情報受信、参加者からの情報提供にご利用ください。
匿名で参加できます。
相談は受けられませんが、公開での問い合わせはできます。



ホームページも現在、製作中です。
お楽しみに！

Facebook グループ

プラットフォームからの情報受信、参加者からの情報提供にご利用ください。
参加・招待・シェアは是非どなたでも。
事務局アカウントへDMできます。



Instagram

プラットフォームからの情報受信にご利用ください。
多様な学びの場や親の会などの運営者の方でアカウントを持っている方は、共同投稿やタグ付けで活用してもらえます。
お問い合わせはDMへどうぞ。



SNS 利用例:

徳島県内の不登校の親の会、フリースクールなど多様な学びの場、こどもの居場所、講演会やイベント、相談窓口、医療機関などの情報交換



プラットフォームは舞台であり、土台。徳島県の学校や教育委員会、フリースクール、行政、親の会、地域の方とつながり、必要としているご家庭につなげていきます

Mail: tayounamanabi.tokushima@gmail.com